立教新座中学校・高等学校

RIKKYO NIIZA

JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

SCHOOL GUIDE

2027

自分で
責任を持って選ぶ、
「自由と自律」の学び。

CONTENTS

「自由と自律」の学び …… 01
テーマをもって真理を探求する力を育てる …… 04
共に生きる力を育てる …… 08
進路 …… 13
クラブ活動 …… 17
立教新座のいいところ! …… 19
中学の学び …… 21
高校の学び …… 22
立教新座の理系教育 …… 23
年間行事 …… 25
施設紹介 …… 27
交通アクセス …… 29
立教新座生の1日 …… 30
中学校入試情報 …… 31
高等学校入試情報 …… 32
校長メッセージ／立教学院について／沿革 …… 33
EVENT INFORMATION …… 34

ここには、幅広い選択肢から自分で判断して、
選ぶことのできる「自由」がある。
その中から自分だけの学びやテーマを見つけて、
選択や行動に責任を持つ「自律」した大人になっていく。

※掲載内容・学年は取材当時のものです。

個性を伸ばし、自主性を育む

「自由と自律」の学び

建学の精神

キリスト教に基づく人間教育

2つの教育目標

VISION 01
テーマをもって
真理を
探求する力

VISION 02
共に
生きる力

校風

自由と自律

立教新座中学校・高等学校には、「自由と自律」の精神が校風として根付いています。本校では、建学の精神である「キリスト教に基づく人間教育」を礎とし、教育目標である「テーマをもって真理を探求する力」と「共に生きる力」を備えた人材を育成します。広大なキャンパスで、のびのびとした校風の中、個性を伸ばし、自主性を大切にする教育を実践しています。

VISION

01

テーマをもって
真理を探求する力を育てる

他者からテーマを与えられるのではなく、
生徒たちが自主的・自律的に
学習や研究活動を進めることを目指しています。

テーマを自由に選べる

卒業研究論文

高校2-3年

高校での学びの集大成として、総合的な学習の一環で卒業研究論文を執筆します。高校2年の3学期から自由にテーマを設定し、資料収集に取り組みます。その後は、指導教員のもとで推敲を重ね、1年間をかけて論文を完成させます。自らの興味を深く掘り下げ、研究として成立させることで、研究能力と自己表現能力の向上を促すだけでなく、問題意識を持って生活すること、物事に対する批判的な視点を身に付けることにもつながります。

2025年度テーマ例

- 震災を踏まえた福島県における動物愛護管理行政の考察
- GHDの早期発見と三者連携によるGH治療の実効化 ―家庭・学校・医療の包括的支援モデルの提案―
- 走幅跳における記録向上の要因 ～高校3年間の練習内容と技術的・体力的変化に着目して～
- 志木市における水害対策および避難所運用の諸課題とその解決策

文字数
12,000
字以上

自分たちでコースを選べる

校外研修旅行

中学3年　高校2年

中学は5コース、高校は3コースから、クラスに関係なく個人で興味のあるコースを選ぶことが可能です。訪れた先の歴史や文化、自然に触れる経験を通して、日本について学びを深めるだけでなく、多文化交流において重要な異なる文化や自然と共に生きる力を養います。

中学　► 5コースから選択

日本の自然と文化に触れる

各自が行き先を選び、事前に計画・調査を行います。現地では少人数でのフィールドワークと自主研修（内容は生徒が決定）を実施。成果発表をS.P.F.（文化祭）で行います。

実施例

- ●道央コース
- ●道東コース
- ●関西コース
- ●石垣島コース
- ●屋久島・種子島コース

高校　► 3コースから選択

平和学習

戦争体験者の講話や資料館・戦跡見学を通して平和の尊さを学びます。また、高校2年「情報Ⅰ」の授業と連携し、「校外研修旅行記」を作成・発表。他者に伝える表現力とリーダーシップを養います。

実施例

- ●中国・四国（広島）コース
- ●九州（長崎）コース
- ●沖縄コース

自分で自由に選ぶ学び

01 テーマをもって真理を探求する力を育てる

約90種類の講座から選べる

自由選択科目

高校3年

大学での専門的な研究につながる講座、文学作品や歴史を深く研究する講座、学力補強を目的にした講座、複数教科を横断的に学ぶ講座、立教大学の教員による講座など、特徴ある約90種類の講座の中から、自分の興味や将来の目標に応じて講座を選択。学問や研究に対する意欲を高め、卒業後につながる「自分だけの学び」を深めていきます。

講座数
96

連続
2
コマ

2026年度「自由選択科目一覧」

近代文学研究／『伊勢物語』を読む／京都論／日本史演習／地理演習／ハワイの歴史／地域史研究／世界史近現代の探究／世界史演習／異文化コミュニケーションと心理学／欧州統合の研究／平和・人権・憲法／ロシア・東欧史／生活史を書いてみよう／数学IIIα（4単位）／数学IIIβ（4単位）／ヒトの生物学A／『測る』と分子が見えてくる!／物理（4単位）／化学特講／環境生態学／解剖A／相対性理論に基づく宇宙論と計測／人類はいかにして原子を認識していったか／生物（4単位）／スポーツ方法論（サッカー）／スポーツウエルネス基礎／美術（3年）／立体造形／音楽表現演習／書道表現演習／総合英語A1／英検2級受験対策／英語と異文化理解／TOEFL Preparation／Classical Studies／Knights & Peasants／スペイン語／朝鮮語／ロシア語／アラビア語／ラテン語／ドイツ語A／ドイツ語B／フランス語A／フランス語B／中国語A／中国語B／イタリア語A／イタリア語B／聖書と人権／聖書と、よくある話／仕立て／情報音楽入門／Web作成基礎入門編／プログラミング入門／3Dクリエイション入門／デジタルコンテンツ制作入門／運動方法とコーチング／実践的リーダーシップ／リーダーシップ発掘ゼミ／社会や地域の課題を調査報道する／自分らしいリーダーシップの探求／卒論演習講座（33講座）

高校3年生（2026年度）時間割例

□…必修科目　□…選択科目

	月	火	水	木	金	土
1	自由選択科目					国語
2						数学C
3	地理・歴史／公民／理科	地理・歴史／公民／理科	英語コミュニケーションIII	ホームルーム	体育	地理・歴史／公民／理科
4	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	国語	地理・歴史／公民／理科		英語コミュニケーションIII
5	文学国語	体育	論理・表現III	国語	文学国語	
6			文学国語	英語コミュニケーションIII	数学C	

必修の選択科目

国語	論理国語・古典探究から選択
地理・歴史／公民／理科	地理、日本史、世界史、倫理・政治経済、物理、化学、生物から選択
数学C	数学C（理系）、数学C（文系）から選択 ※数学IIIα、数学IIIβは、自由選択科目として履修
体育	陸上競技、柔道、器械運動、サッカー、ハンドボール、ソフトボール、テニス、バスケットボール、バレーボール、水泳から選択

5科目から選ぶ

英語2

中学3年

中学3年の「英語2」では「聞く・話す、読む、書く」のうち特に伸ばしたい分野を選択し、ネイティブ教員による授業で英語力を高めていきます。

科目一覧	
SS	高いレベルの英語を用いてさまざまなトピックに取り組む
Speaking and Listening	会話や物語を聞き、自分の考えを話し合う
Writing	自分自身の考えを英語で書いて表現するスキルを学ぶ
Reading	英文を正しく読解する能力を鍛える
Basic（基礎力を養う）	基礎力を養い実践に生かす方法を学ぶ

※「Basic」のみ日本人教員による授業

Student INTERVIEW

自由な環境だからこそ得られるやりがいと成長。

高校3年　土本 泰広

挑戦を後押ししてくれる環境が魅力

立教新座の“自由”を大切にする校風は、大きな魅力だと感じています。中学生の頃からテーマを自分で設定してレポートを書いたり、校外研修旅行の行き先を自分で選んだりと、さまざまな場面での選択が生徒に委ねられているため、自分で決めたからには真剣に取り組もうという姿勢で臨むことができます。決められた授業をただ受けるよりも自分で選ぶほうが興味も湧きやすく、責任感や使命感のようなものが生まれてくると感じています。高校3年生からは自由選択科目でさらに選択肢が広がり、気になったことに本気で挑戦できています。選択肢が多いだけでなく、さまざまなことに挑戦できる設備や環境も整っています。自分自身もその中で、個性豊かな仲間に刺激を受けながら失敗を恐れずにチャレンジしたことで、大きく成長できたと感じています。

自由選択科目の空き時間も有効活用

現在、自由選択科目は「相対性理論に基づく宇宙論と計測」「卒論演習講座」などを履修しています。宇宙への興味から選択した「相対性理論に基づく宇宙論と計測」では、実験方法から実験結果の考察まですべて自分たちで進めていきます。器具も自作するので、普段の授業では得られない達成感があります。卒業研究論文の書き方を学ぶ「卒論演習講座」では担当の先生に相談に乗っていただき、研究テーマを決めることができました。立教大学の授業に参加できる立教GLP特別聴講生制度を利用し、立教大学のリーダーシップ科目「GL101」も履修しています。企業から出された課題の解決策を大学生と共に企画・提案するプログラムで、ひと足早く大学の雰囲気を体験しています。空き時間の火曜日1〜2限は大学生とのミーティングの時間に充て、議論を進めたり大学生活の話を伺ったりしています。中高6年間のさまざまな学びと経験から目指す方向が明確になり、大学でより深く学んでいこうと考えています。

VISION 02

共に生きる力を育てる

家族をはじめ、友人や知人、地域や国、
世界の人々と理解を深め、
協力して今ある課題を担い、未来を拓く力を育んでいきます。

2週間から1カ月程度の選べるプログラム

短期海外研修

語学力向上だけに留まらない、
異文化に触れ、グローバルな視野を養う、
多種多様なプログラムがあります。

1 アメリカ・サマーキャンプ

中学3年生対象／約2週間／夏休み　約20名が参加

アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴ近郊のキャンプ場で、現地キャンパーたちと共にアウトドア活動をして過ごします。自然と触れ合うアクティビティを多く体験できることが特長です。ロサンゼルスでの自主研修時間も設けています。

2 英国サマースクール

高校1〜3年生対象／2〜3週間／夏休み　約20名が参加

イギリス郊外の語学学校にホームステイをしながら通い、午前中に授業を受け、午後にはさまざまなアクティビティを通してイギリスの人々と交流し、イギリスの文化を学び、体験します。

3 オーストラリア短期留学

高校1〜3年生対象／2〜3週間／夏休み　24名が参加

本校の提携校でもある「アクワイナス・カレッジ」に通い、現地の生徒と一緒に授業を受けながら実践的な英語力を養います。現地生徒に日本文化を英語でプレゼンする機会や、現地文化を体験するアクティビティを実施しています。

4 ギャップイヤー留学

高校3年生対象／約1カ月／進路決定後（2、3月）　約15名が参加

進路決定した高校3年生が、ホームステイをしながら、アメリカの大学内にある語学学校で学ぶ留学プログラムです。大学のキャンパス施設を利用することができ、現地の大学生とも交流の機会が持てます。午後のアクティビティでは異文化体験もできます。

5 教科が実施する海外研修

語学習得のためではなく、海外で実際に肌で感じることに重きを置き、例年、趣向を凝らしたプログラムを用意しています。参加者は、日本で事前学習を行い、現地に臨みます。

実施例

理　科　高校生対象
フィンランドへオーロラ観測（物理）、オーストラリアへ動植物の観察（生物）、台湾での半導体メーカー視察など（化学）を実施

芸術科　高校生対象
ブロードウェイでのミュージカル観劇やゴスペル礼拝への参加、美術館での鑑賞など、ニューヨークを芸術の側面から体感する

社会科　中高生対象
フィンランドにてWell-beingやDE&Iに関する視察や体験を実施し、世界幸福度ランキング8年連続No.1の秘密を探る

宗教科　高校生対象
ポーランドで大学生とのフィールドワーク、現地高校やウクライナ人学校への訪問などを通し、交流を深める

TOPICS

UK-Japan Young Scientist Workshop

高校1〜3年生対象／約10日間／夏休み　定員：若干名

英国人と日本人の高校生が一緒にチームを組み、大学の第一線の研究者の指導のもと、実験や探究学習を通して最先端の科学技術を学び、国際的な素養を身に付けます。2024年度、2025年度は英国ケンブリッジ大学で開催、2026年度は日本の立教大学で開催されます。

共に学んで視野を広げる

02 共に生きる力を育てる

派遣留学

1年間の長期留学のほかワンターム（4カ月）、ワン・クォーター（2カ月）がある「派遣留学」

●カナダセントラルオカナガン公立学校区留学［1年間］

留学先｜カナダ ブリティッシュコロンビア州 セントラルオカナガン地域の公立校5校のうち、いずれか

時期：高校2年生の9月から1年間　定員：2名

現地ではホームステイで生活し、授業のほかクラブ活動に参加することが可能。

●立教英国学院中学部［1年間］

留学先｜立教英国学院中学部（イギリス）

時期：中学2年生の4月から1年間　定員：1名

中学2年生の1年間、系属校の立教英国学院に留学。帰国後は原則として、入学時の学年に再入学するプログラムです。

●ワンターム留学［4カ月間］

留学先｜バーンディーン・カレッジ（イギリス ブライトン）

時期：高校2年生 8月下旬から4カ月間　定員：2名

全英上位10％に属し、大学進学実績も高い高校にホームステイをしながら通い、英語力・国際感覚を伸ばします。

●ワン・クォーター留学［2カ月間］

留学先｜セント・ポールズ・スクール（アメリカ）

時期：高校2年生の8月下旬から10月下旬の約2カ月間　定員：1名

提携校で現地生徒と共に学びます。国際バカロレアが提供するプログラムも履修できます。

私費留学

自身の目的や興味に沿って、
自分で留学先国やプログラムを探す「私費留学」。

留学先で取得した単位を本校の単位として認め、学年を重複せずに進級復学し、立教大学への推薦進学も可能です。留学前に、留学担当教員が現地校の履修科目についての助言を行い、単位変換の説明をします。例年、英語圏だけでなく、ドイツやイタリアなどの非英語圏も合わせて10名程度が留学しています。

CHECK!
いずれも留学先で取得した単位を本校の単位として認め、進級復学することが可能です。

2カ月から1年間程度の選べる留学

長期海外留学

提携校に学校の代表として留学する「派遣留学」、
留学先を自身で見つける「私費留学」。
生徒の「学びたい」をかなえる制度があります。

国内でも視野が広がる

国内での研修や学びの機会

学内などでも気軽に異文化に触れてコミュニケーションできるよう、多様な国内プログラムを用意しています。

1 ブリティッシュヒルズ研修旅行

中学生対象／3日間／夏休み　約40名が参加

福島県にあるブリティッシュヒルズで夏休み中に3日間の研修を行います。料理やスポーツ、科学実験などを通して、英語と英国文化を学びます。

2 留学生の受け入れ

提携校から短期留学生を受け入れています。留学中は、在校生の家庭がホストファミリーとなり、学校生活はバディがサポートしています。期間中は一緒に授業を受けます。

3 国内の研究発表会への参加

模擬国連活動やディベート大会に参加。グローバルな課題について研究・調査し、学外で発表することで学びを深めています。

4 卒業研究論文を英語で要約

高校3年生で取り組む「卒業研究論文」を英語で要約することで、自分の意見を世界に向けてより広く発信する力を磨き、その醍醐味を知ります。

5 課外活動でも異文化交流

アメリカンスクールと提携し、スポーツの交流試合や楽器の演奏など、クラブ活動を通した交流も行っています。

誰もが力を発揮できる

立教のリーダーシップ教育

リーダーシップといえば、権限やカリスマ性を持った人物が集団を率いる姿を想像するでしょう。しかし、本校では、多様な価値観を尊重し、周囲の人々を巻き込み、共に行動し付加価値を生み出す力を「立教のリーダーシップ」と定義しています。

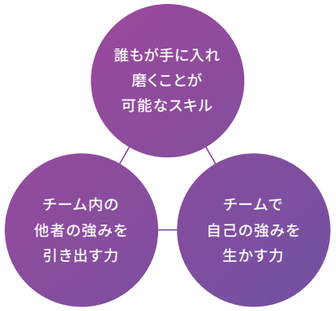
従来のリーダーシップ

一人のカリスマが集団を率いる

多様な背景・価値観を持つ
人と協働する機会が増えている
現代ではうまく機能しない

立教が育むリーダーシップ

全員が発揮できる
新しい形のリーダーシップ



Student INTERVIEW

高校3年　篠浦 憲哉

高校2年時にオーストラリア短期留学に参加した際、現地の方々がフレンドリーに接してくれたことがきっかけで、初対面の相手に話しかけることへの抵抗感がなくなり、積極的に行動できるようになりました。言語が完璧でなくても伝えたいことが伝わるという成功体験も、自信につながりました。コミュニケーション能力をさらに伸ばしたいという思いから、高校3年時に自由選択科目の「リーダーシップ・コミュニケーション実践」を履修しました。この授業を通じて、先頭に立つだけでなく、周囲の意見に耳を傾け、相手の考えを否定せずにまとめることもリーダーシップのひとつと知りました。それからは、授業や部活で話し合う時も、参加しているメンバー全員に声をかけて話を聞き、それぞれの意見の共通点や課題となる点をまとめて整理するなど、全員にとってプラスとなる方向に議論を進めることを心がけています。以前の僕は自分の意見を発信するばかりでしたが、“傾聴”を意識することで全体を客観視することができ、議論の質が上がり、より良い結果が得られることを実感しています。

自分の強みを発揮する学び

学年ごとに学びが深まる

リーダーシッププログラム

中学1年

理科・社会科校外学習の
事前・事後学習で発表資料作成での
グループワーク

中学2年

企業訪問での事前・事後
学習でのグループワーク※

中学3年

校外研修旅行

少人数グループに分かれ、事前学習として「団体行動をするために自分ができること・守るべき大切なこと」を考えながら行動計画を立て、調べ学習をします。現地ではフィールドワークや自主研修を行い、振り返りとレポート作成を行う事後研修も実施。これらを通して、自分なりのリーダーシップを見つけていきます。

高校1年

OB講話会

さまざまな分野で活躍する卒業生約20名を招き、大学生活、進路決定、仕事のことなどをお話しいただきます。生徒たちは、興味を持ったOB2名の話を聞き、自身の将来について考えます。また、当プログラムは講話会後にクラスに戻り、他のクラスメイトに自分が聞いたOBの話を、正しくわかりやすくアウトプットすることで、リーダーシップの基本を学ぶ機会にもなっています。

新入生ガイダンスでリーダーシッププログラムを実施
キャリア教育探究活動［5〜9月］※

高校2年

企業訪問プログラム※

HRの時間に、外部講師を招いたリーダーシップ研修や、グループで発表資料を作成することを通して、立教のリーダーシップを学びます。

校外研修旅行

「情報Ⅰ」の授業と連携し、事後にプレゼンテーションソフトを用いた「校外研修旅行記」を作成。研修の成果を発表することで、自分の主張をわかりやすく伝えるリーダーシップスキルも磨きます。振り返りとフィードバックをくり返し、他者に自身の考えをわかりやすく伝える方法を学びます。

高校3年

自由選択科目　「実践的リーダーシップ」（2026年度開講）
「リーダーシップ発掘ゼミ」（2026年度開講）

高校3年生の自由選択科目でリーダーシップの専門家による講座を開講。個人やグループでのワークなどを通し、立教新座のリーダーシップを学び、伸ばしていきます。

※年度により、プログラム実施の有無や内容が変更になることがあります。

大学生と共にリーダーシップを身に付ける

立教GLP 特別聴講生制度　高校3年

立教大学のリーダーシップ育成プログラム「GL101」を受講。大学生と共に企業からの課題に取り組み、立教のリーダーシップを実践的に学びます。本校での修得単位だけでなく、立教大学進学後の修得単位としても認められます。

02 共に生きる力を育てる

正課外プログラム

高校1〜3年

リーダーシップ講演会　「論理思考とリーダーシップ」［7月］
「起業とリーダーシップ」［10月］

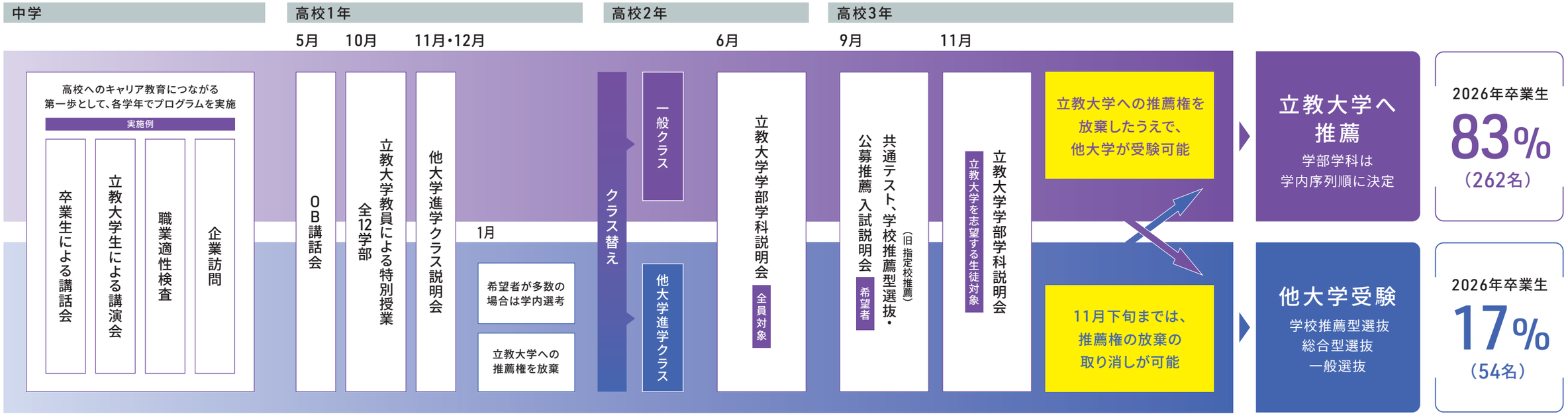
高校生を対象とした専門家やビジネスパーソンによる講演会。社会人として求められる「リーダーシップ」や「論理思考」を実践的に学び、ワークを通して経営者として求められる「リーダーシップ」を考えていきます。

高校1〜2年

リーダーズミーティング／フォローアップ研修

文化部・体育部、各部の代表者向けのリーダーシッププログラムを12月に実施。代表者たちは研修内容を各部に持ち帰り、他の部員とも共有します。2月には、効果測定や今後の取り組みなどを話し合うフォローアップ研修も行われます。

■大学付属校だからこその自由な進路選択



※2024年度・2025年度の学年の実施例。年度により、プログラム実施の有無や内容が変更になることがあります。

進路

進路は自由。多様な選択肢

生徒一人ひとりが自分の希望する分野に進学する

立教大学への推薦進学

2025年度 立教大学推薦者数

学部	学科	推薦枠数		推薦者数	
文学部	キリスト教学科	4	73	0	24
	文学科／英米文学専修	12		5	
	文学科／ドイツ文学専修	7		1	
	文学科／フランス文学専修	7		0	
	文学科／日本文学専修	9		0	
	文学科／文芸・思想専修	7		6	
	史学科	18		4	
	教育学科	9		8	
異文化コミュニケーション学部	異文化コミュニケーション学科	17	17	17	17
経済学部	経済学科	30	60	30	60
	経済政策学科	15		15	
	会計ファイナンス学科	15		15	
経営学部	経営学科	22	36	22	36
	国際経営学科	14		14	
理学部	数学科	総数27（各学科とも9名を超えない）	27	0	8
	物理学科			4	
	化学科			2	
	生命理学科			2	
環境学部	環境学科	15	15	12	12
社会学部	社会学科	14	42	14	42
	現代文化学科	14		14	
	メディア社会学科	14		14	
法学部	法学科	33	55	28	43
	国際ビジネス法学科	11		6	
	政治学科	11		9	
観光学部	観光学科	17	31	8	8
	交流文化学科	14		0	
コミュニティ福祉学部	コミュニティ政策学科	17	27	0	0
	福祉学科	10		0	
現代心理学部	心理学科	12	26	6	9
	映像身体学科	14		3	
スポーツウエルネス学部	スポーツウエルネス学科	18	18	3	3
Global Liberal Arts Program（GLAP）		1	1	0	0
合計			428		262

立教大学推薦基準の概要

1. 卒業研究論文を提出し、認定されること。
2. 英語についての一定の能力が認定されること。
3. 国語についての一定の能力が認定されること。
4. その他の科目の能力が認定されること。
5. 学校生活上の状況が良好であること（出欠状況等）。
6. 立教大学への進学を希望し、勉学の意志を明確に持っていること。
7. 自己推薦項目で一定のポイントを取得していること。
8. 高校が定める卒業に必要な単位を修得していること。

CHECK!

環境を軸に文理融合の
リベラルアーツ教育を展開する

立教大学 環境学部、2026年4月スタート

環境正義の理念に基づき、持続可能な社会への変革に貢献できる「環境リーダー」を育成。文理横断の知識と専門性、多角的視点を養うカリキュラムに加え、自らの強みを生かす立教型リーダーシップを育み、国内外での対話・協働を通して実践力を高めるプログラムを展開します。

受験による大学進学

大学入試合格者数 （2026年4月6日現在一部抜粋）

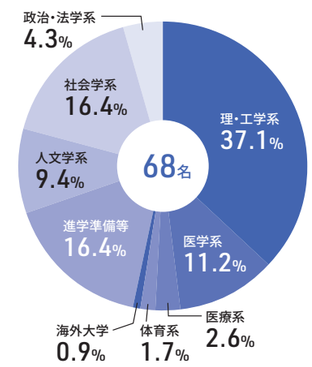
	大学名	人数 2026	2025	2024
国公立	秋田大学			1
	大阪大学		1	
	鹿児島大学		1	
	九州工業大学	1		
	京都大学			1
	群馬大学			1
	国際教養大学		1	1
	滋賀医科大学		1	
	滋賀大学			1
	信州大学	1		
	筑波大学	1		
	東京科学大学（東京工業大学）		1	1
	東京外国語大学		1	
	東京大学		1	
	東京農工大学	5	2	
	東北大学		1	3
	新潟大学			1
	浜松医科大学		1	
	一橋大学		1	1
	北海道大学	2		2
	横浜国立大学			1
	琉球大学	1		
	東京都立大学		1	
	防衛医科大学校		1	
私立	愛知医科大学		1	
	青山学院大学	2	2	6
	学習院大学	1		
	金沢医科大学	2		
	北里大学	1	4	1
	京都産業大学	1		
	杏林大学	1	1	
	慶應義塾大学	13	17	14
	工学院大学			1
	国際医療福祉大学	1	2	
	国際基督教大学			1

	大学名	人数 2026	2025	2024
私立	駒澤大学		1	
	埼玉医科大学		1	1
	埼玉工業大学	1		
	産業医科大学			1
	芝浦工業大学	3	3	2
	順天堂大学	1	1	1
	城西大学		1	1
	上智大学	2	15	4
	昭和医科大学	3		
	成蹊大学		2	
	成城大学		1	
	崇城大学	1		
	多摩美術大学		2	
	千葉工業大学	2		2
	中央大学	3	6	2
	帝京大学		3	1
	東海大学		1	
	東京医科大学		4	1
	東京音楽大学			1
	東京工芸大学		3	
	東京慈恵会医科大学	1	2	
	東京造形大学		2	
	東京電機大学			3
	東京都市大学	1		
	東京理科大学	14	8	8
	東邦大学	1	2	1
	東洋大学	1	1	1
	獨協医科大学		1	
	日本医科大学	1		1
	日本医療科学大学	1		
	日本獣医生命科学大学		1	
	日本大学		6	1
	福岡大学			1
	法政大学	3	6	2
	星薬科大学			1

	大学名	人数 2026	2025	2024
私立	武蔵野美術大学		2	
	明治大学	6	8	14
	明治薬科大学			1
	立教大学	3	5	3
	立正大学		1	
	早稲田大学	13	13	12
海外	テンプル大学（アメリカ）	1		

2026年度入試分野別内訳

（2026年3月卒業生54名と既卒者14名の合格実績／2026年4月6日現在）



Graduate INTERVIEW

興味のあるテーマを深掘りして見つけた本当にやりたいこと

2025年3月 卒業
国際経験を生かし興味を深めるため立教大学へ

2025年4月
立教大学経営学部
国際経営学科に入学

ロング
インタビュー
はこちら

▶ 立教大学進学

立教大学 経営学部 1年
永森 佑希

高校時代に、持続可能性の高いビジネスプランを検討・発表する学会「待兼山会議（国際公共政策コンファレンス）※」に参加したり、卒業研究論文を「Jリーグクラブにおける CSV経営～CSV先進企業からJリーグクラブの経営へ～」というテーマで執筆したりしたことで、持続可能な社会づくりに携わりたいと考えるようになりました。また、小学生の頃にシンガポールでの海外生活で磨いた英語力や高校2年時に参加した4カ月間のワンターム留学で学んだ海外の文化、個性を尊重する考え方を生かしたいと思い、経営学部国際経営学科に進みました。
大学で履修している授業では、主に英語を用いて経営の理論について学んでいます。今後は高校時代の経験を生かしてサステナブル関連の学びを深め、より多くの人が社会貢献に取り組んでいける仕組みづくりを研究していきたいと考えています。
やりたいこと・学びたいことを見つけるには、自分の得意なことや力を発揮できること、自分自身を理解する必要があります。立教新座では学業以外の活動も正当に評価されるので、興味のあることに打ち込みやすく、私も高校3年間でさまざまなことに挑戦し、自分の“本気”を知ることができました。生徒の本気に応えてくれる熱い先生方のおかげで、成し遂げられたことも多くありました。今も学業や学生団体の学年代表としての活動を通じて、夢に向けて前進しています。立教新座は、自己理解を深め“自律”を育ててくれる学校だと感じています。

※大阪大学大学院国際公共政策研究科（OSIPP）が主催する高校生を対象とする研究発表の学会

2023年3月 卒業
理系の学びを深めるため他大学進学の道へ

2023年4月
東京大学理科Ⅰ類入学
3年次に工学部応用化学科に進学

ロング
インタビュー
はこちら

▶ 他大学進学

東京大学 工学部 3年
村尾 貴大

小学生の頃から理科が好きでした。中学2年生の理科の授業で実験を行った際、色や見た目が大きく変化していく化学現象に惹きつけられ、本格的に理系に進むことを考え始めました。せっかくなら国内最高峰の環境で化学を学びたいと思い、東京大学理科Ⅰ類を志望して、受験に集中しやすい他大学進学クラスに入りました。
立教新座での日々を振り返ると、とても選択肢の多い環境だったと感じます。高校ではマネージャーとしてバスケットボール部に所属し、風通しのいいチームづくりや対戦校の先生方とのコミュニケーションに努めました。進路と直接関係のない文系の授業も、文章の読解力などの基盤をつくるため、妥協せずに取り組みました。それぞれの活動は大変さもありましたが、息抜きにもなりました。受験勉強だけではできない経験から身に付いた多角的な視点は、大学での学業や研究に生きています。
同級生の多くは立教大学に進学するため、受験に向けてモチベーションを維持するのは難しくもありましたが、クラスや部活の仲間が励ましてくれたので、最後までやり遂げられました。また、中学から高校にかけて同じ先生方に指導していただけるので、私のことを深く理解してくださっている先生に相談することができ、その際にかけていただいた言葉は受験にあたって心の支えになりました。
将来は大学院に進学し、化学技術を社会に還元する方法を考えていきたいです。

仲間や先生のサポートがあったから受験に挑戦できた

「自由と自律」の学び

文化部

中…中学
高…高校

中学 10 団体
高校 17 団体

- 中 高 映画研究会
- 中 高 英語部
- 中 高 写真部
- 中 高 吹奏楽部
- 中 高 地歴部
- 中 高 鉄道研究会
- 中 高 美術部
- 中 高 文芸部
- 中 高 アコライト・ギルド※1
- 中 高 クワイヤー※2
- 高 オルガニストギルド※3
- 中 理科部
- 高 化学部
- 高 観測部
- 高 生物部
- 高 演劇部
- 高 音楽部
- 高 ジャズ研究会
- 高 将棋囲碁部

※1・2 アコライト・ギルドとクワイヤーは、中学ではチャペル・ギルドとして一つの団体になっています。

※3 高校オルガニストギルドは、クワイヤー／オルガニストギルドとして一つの団体になっています。

クラブ活動

自分の興味関心を追求する

中学生は約95%、高校生は約90%が部活動に参加しています

体育部

中…中学
高…高校

中学 15 団体
高校 22 団体

- 剣道部 中 高
- サイクル部 中 高
- サッカー部 中 高
- 柔道部 中 高
- 水泳部 中 高
- ソフトテニス部 中 高
- 体操部 中 高
- 卓球部 中 高
- テニス部 中 高
- バスケットボール部 中 高
- バレーボール部 中 高
- フェンシング部 中 高
- 野球部 中 高
- ラグビー部 中 高
- 陸上競技部 中 高
- アメリカンフットボール部 高
- 空手道部 高
- ゴルフ部 高
- 山岳部 高
- スキー部 高
- 馬術部 高
- ボート部 高

在校生と先 生に聞いた！

立教新座のいいところ！

いろんな魅力が溢れてる♪

勉強とスポーツを両立できる場所！

中学3年

野球場やサッカー場、フィールド、室内プールなど、スポーツ施設が充実しています。僕は野球部ですが、立派なグラウンドで野球に打ち込むことができました。

やりたいことに挑戦できる環境です！

中学2年

温かい雰囲気で新しい挑戦を応援してくれる学校です。1年生だった私が生徒会長選挙に立候補した際、仲間や先生が支えてくれて、とても心強かったです。

一人ひとりの探究を応援する学校です！

理科（化学）教諭

生徒一人ひとりの興味や考えを尊重する校風があります。生徒たちは応援されるからこそ、ユニークな研究と関東・全国大会レベルの成果を生み出しています。

さまざまな人に、刺激をもらえる！

高校2年

自分のように勉強に全力の人もいれば、趣味や部活に全力の人、部活外で活躍する人もいる。自分とまったく違う人と関わることで、新たな視点が生まれます。

勉強やスポーツに全力で取り組める！

中学1年

勉強やスポーツ、学校生活に関する施設がとても充実しています。勉強やスポーツに全力で取り組めるので、自分らしい学生生活を送ることができます。

楽しく過ごせる場所がたくさんある！

中学1年

校舎が綺麗でとても広いです。校庭もグラウンドも広く、サッカー部の僕たちは快適に過ごしています。みんなで楽しく食事できる生徒ホール（食堂）が、特に好きです。

ICT端末を使って、効率よく学べる！

高校2年

高校生はスマホやタブレットを自由に使えるので、勉強にとても役立っています。昼休みに塾の映像授業を見たり、わからないところを検索したりと学習効率を上げられます。

豊かな環境の中で、学びを深められます！

英語科教諭

緑豊かな広大なキャンパスと自由を尊ぶ校風が魅力です。英語科では中3から自分で選べる授業や多彩な海外研修など、学ぶ意欲を支える環境が整っています。

男子校ならではの楽しさがある！

中学1年

お互いの個性を伸ばし合う雰囲気と一体感の中で自分らしく過ごせます。文化祭などの行事では自分たちが面白いと思うことを突き詰められます。

仲間と協力し合って、成長できる！

中学2年

部活や学校行事に全員で積極的に参加し、仲間と協力して最後まで全力で取り組むところ。ラグビー部で仲間と練習を重ねて上達できるところも魅力です。

中学の学び

基礎を学び、学習を習慣化。
自由と自律の道筋をつくる

特色1

「選択」をくり返し自ら判断する力を身に付ける

学校生活のあらゆる場面で、自分はどうしたいかを考え、自分で選択。自ら判断し、主体的に考える力を育みます。

特色2

基礎学力を着実に養う習熟度別授業

数学、英語では、学習内容に応じた習熟度別の少人数授業を展開。生徒の理解度に合わせてきめ細かな指導を行います。

特色3

本物に触れ、自ら体験

理科の実験授業、キャンパス内の自然観察園や岩石標本の展示物での観察のほか、校外学習や研修旅行では現地で実際に見て触れる体験を多く実施しています。

CURRICULUM カリキュラム

34名×6クラス

中学1年

科目	国語	表現・書写	社会(地理)	数学(数量)	数学(図形)	理科Ⅰ(生物・物理分野)	理科Ⅱ(化学・地学分野)	音楽	美術	保健体育	武道	技術・家庭	英語	英会話	礼拝・キリスト教	特別活動	計33時間
時間	3	2	4	3	2	2	2	2	1	2	1	2	4	1	1	1	

中学2年

科目	国語α	国語β	社会(歴史)	数学(数量)	数学(図形)	理科Ⅰ(物理・化学分野)	理科Ⅱ(生物・地学分野)	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	英会話	礼拝・キリスト教	特別活動	計33時間
時間	3	2	4	2	3	2	2	1	1	3	2	4	2	1	1	

中学3年

科目	国語α	国語β	社会(公民)	数学	数学演習	理科Ⅰ(化学・生物分野)※	理科Ⅱ(地学・物理分野)※	音楽	美術	保健体育	武道	技術・家庭	英語1	英語2	礼拝・キリスト教	特別活動	計33時間
時間	3	2	4	3	2	2	2	1	1	3	1	1	4	2	1	1	

※3学期は総合分野(地球と私たちの未来のために)を理科Ⅰと理科Ⅱの両方で扱う

高校の学び

自ら学び考える力を付け、
自律した大人へと成長する

特色1

履修科目も研究テーマも自分で選ぶ

履修する科目や卒業研究論文で扱うテーマは、生徒自身が選択します。自ら判断したことに責任を持ち、考え、やり遂げる力を養います。

特色2

「一般クラス」と「他大学進学クラス」

高校2年からは他大学進学を目指すための「他大学進学クラス」を設置。進路に応じたきめ細かい指導を行います。

特色3

発展した学びに触れる立教大学特別聴講生制度

高校3年を対象に、立教大学の特別聴講生として大学の指定科目を受講できる高大連携プログラムを実施しています。

CURRICULUM カリキュラム

40名×8クラス

高校1年

科目	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	公共	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	聖書	総合的な探究の時間	HR	音楽Ⅰ / 美術Ⅰ / 工芸Ⅰ / 書道Ⅰ	計35単位
	必修科目																必修選択	
単位	3	2	2	1	2	3	2	3	2	1	4	2	2	2	1	1	2	

※4科目の中から1科目選択

高校2年

うち1クラスは他大学進学クラス

科目	論理国語	古典探究	歴史総合	数学Ⅱ	数学B	物理基礎	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ	総合的な探究の時間	HR	地理探究 / 日本史探究 / 世界史探究	計35単位
	必修科目														必修選択	
単位	2	2	1	4	2	3	3	3	1	4	2	2	1	1	4	

※3科目の中から1科目選択

高校3年

うち1クラスは他大学進学クラス

科目	文学・国語	数学C	体育	英語コミュニケーションⅢ	論理・表現Ⅲ	総合的な探究の時間	HR	論理国語 / 古典探究	地理 / 日本史 / 世界史 / 公民(政治・経済 / 倫理)	物理 / 化学 / 生物	自由選択科目※3	計31〜33単位
	必修科目							必修選択				
単位	3	2	4	4	2	2	1	3※1	4※2		6〜8	

※1 2科目の中から1科目選択　※2 7科目の中から1科目選択　※3「数学Ⅲ」は自由選択科目として履修

立教新座の理系教育

理系分野の力もしっかり伸ばせる

理科実験室

01 充実した理系関連教室

理科関連教室 6教室

情報科PC教室 3教室

02 授業PICK UP

数学 中学1年

数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、基礎学力の充実を目指します。1年生の「図形」では授業の最初にキューブを使ったゲームを実施し、図形に対して直感的に捉えるトレーニングを行っています。

数学は高校3年まで必修。中学1年から苦手をつくらず学ぶ

自由選択科目ではより専門性の高い研究ができる

化学 高校3年

物理、化学、生物の中から、最大で2科目選択履修できます。「化学」は、1年で履修する化学基礎の発展的な内容を学習。実験を重視し、より創造的な探究力と思考力を養います。理系進学を目指す生徒に対応した内容としています。

03 大学との連携による授業・授業補助

大学教員・大学院生による特別授業や補講

さまざまな大学の教員や立教大学大学院理学研究科博士課程後期課程の大学院生を講師として招き、協働で特別授業や補講を開催。専門分野を実践的に学べる貴重な体験ができます。

静岡大学
内山秀樹 准教授

環太平洋大学・元東京理科大学
川村康文 教授

立教大学 理学部 SCOLA
古澤輝由 特任准教授

立教大学在学生による授業補助者制度

授業運営の一層のレベルアップを図るため実施。主に数学を苦手とする中学生に対して、授業時間中の学習のフォローを行います。通常、1年間通して同じクラスを担当します。

TOPICS

活発な課外活動

立教新座の理科系クラブには、中学に「理科部」、高校に「化学部」「観測部」「生物部」があり、活発に活動しています。各部での研究内容は、私学文化祭（埼玉県内の私立学校による文化祭）等で発表し毎年各賞を受賞しています。クラブ活動に限らず、中学生が夏休みの自由研究を発展させ、研究を継続したり、興味ある分野の学びを深めたり、学校はその活動をサポートしています。

● 観測部（高校）生徒がデジタル推進委員に任命	デジタル庁による「デジタル推進委員制度」に任命され、2025年度S.P.F.（文化祭）で、デジタル相談を実施。
● 理科系4部が各賞受賞	第53回埼玉県私学文化祭作品展「研究発表部門」 □埼玉県私立学校芸術文化連盟賞…生物部 □中学最優秀賞…理科部　□優秀賞…化学部・観測部
● 中学生 理科自由研究の発表「埼玉県科学教育振興展覧会（日本学生科学賞埼玉地区展覧会）」で優良賞を受賞	
● 「情報科学の達人プログラム」5期生でもある高校生が「コンピュータセキュリティシンポジウム2025（CSS2025）」でCSS2025優秀論文賞受賞	
● 2024年度から日英科学交流プログラム（UK-Japan）に高校生が参加	

生物実験室

理科階段教室

物理実験室

シオン植物園

化学実験室

PC教室

年間行事 Yearly Event

1年間を彩る多種多様な行事は、
仲間との協力を通して新しい自分に出会う
きっかけになります。また、S.P.F.（文化祭）や
イルミネーション点灯式など、
実行委員会が主体的に運営を行い、
自由と自律の心を養います。

TOPICS オリエンテーションキャンプ

中学1年生は、入学してすぐに2泊3日のキャンプを行います。トレッキングや自然観察などの活動を通して、自然に触れ、自然との関わり方を学ぶと共に、仲間と理解を深め、集団生活でのマナーを身に付けます。

クラス展示や文化部の発表、有志による喫茶店やステージでのパフォーマンスなど、さまざまなイベントが行われます。企画と運営は、中学・高校それぞれの文化祭実行委員会が中心となって行います。

TOPICS S.P.F.（文化祭）

TOPICS 卒業式

AR

中学・高校の3年生が、かけがえのない日々の思い出を胸に刻み、期待に満ちた輝かしい新しいステージへと力強く旅立ちます。

■ 共通の行事　■ 中学の行事　■ 高校の行事　★は希望者のみ参加

1学期［4月～7月］

- ■ 入学式 TOPICS
- ■ 新入生ガイダンス
- ■ イースター礼拝
- ■ 標準学力試験
- ■ 創立記念礼拝
- ■ 生徒総会
- ■ 校外研修旅行
- ■ 中間試験
- ■ 期末試験
- ■ 人権学習
- ■ オリエンテーションキャンプ TOPICS
- ■ 理科、社会科校外学習
- ■ 朝霞地区大会
- ■ 美術特別授業
- ■ スポーツ大会
- ■ 音楽鑑賞会
- ■ 遠足（1年）
- ■ 進学説明会（1年）
- ■ OB講話会
- ■ TOEIC®（3年）
- ■ クラスマッチ（1・3年）
- ■ 学部学科説明会（2年）
- ■ 体育祭 TOPICS

夏季休業［7月～8月］

- ■ 清里環境ボランティアキャンプ★
- ■ 榛名ボランティアキャンプ★
- ■ ブリティッシュヒルズ研修旅行★
- ■ アメリカ・サマーキャンプ★
- ■ オーストラリア短期留学★
- ■ 英国サマースクール★
- ■ UK-Japan Young Scientist Workshop★

2学期［9月～12月］

- ■ 宿題試験
- ■ 中間試験
- ■ 収穫感謝礼拝 TOPICS
- ■ イルミネーション点灯式
- ■ 期末試験
- ■ クリスマス礼拝
- ■ S.P.F.（文化祭） TOPICS
- ■ 秋季休業
- ■ 運動会 TOPICS
- ■ 朝霞地区大会
- ■ 学力テスト TOPICS
- ■ 社会科校外学習
- ■ 美術特別授業
- ■ 芸術鑑賞会
- ■ TOEIC® Bridge（3年）
- ■ 英語スピーチコンテスト
- ■ 立教大学教員特別授業
- ■ 学部学科説明会（3年）
- ■ TOEIC® IP
- ■ 進学クラス説明会（1年）
- ■ 学友会会長選挙
- ■ 学年末試験（3年）
- ■ クラスマッチ（2年）

冬季休業［12月～1月］

- ■ 理科海外研修★

3学期［1月～3月］

- ■ 宿題試験
- ■ 聖パウロ回心日礼拝
- ■ 音楽祭
- ■ マラソン大会
- ■ 卒業式 TOPICS
- ■ 社会科海外研修★
- ■ 英語実力試験
- ■ 生徒会会長選挙
- ■ 期末試験
- ■ 芸術鑑賞会（3年）
- ■ TOEIC® Bridge（2年）
- ■ 学年末試験（1・2年）
- ■ ギャップイヤー留学★
- ■ 芸術科海外研修★
- ■ 宗教科海外研修★
- ■ 卒業礼拝
- ■ 英語スピーチコンテスト
- ■ 生徒総会

TOPICS 入学式

AR

新しい立教新座の仲間として、中学・高校の新入生を迎えます。入学式はキャンパス内の体育館で、キリスト教の礼拝形式で行われます。輝かしい日々がここから始まります。

中学と高校は別々に開催します。中高共に3学年のクラス対抗で行われます。高校の体育祭は、体育祭実行委員会の生徒たちが企画・運営を担当し、各年度によって特色ある内容となっています。

AR

TOPICS 運動会（中学）／体育祭（高校）

TOPICS イルミネーション点灯式

AR

チャペルでの礼拝後、正門のヒマラヤ杉2本に約1,000個の明かりを灯します。立教新座の冬の風物詩として、クリスマス実行委員会を中心に心を込めて準備を進めます。

TOPICS 校外学習　中学1～3年

理科と社会科の2教科において、博物館や科学館、研究機関などを訪問する「校外学習」を実施しています。3年間の現場学習とレポート作成によって学びを深めるだけでなく、自らテーマを設定してレポートをまとめるための課題を発見する能力や表現力を磨きます。

	1年	2年	3年
社会科	地理的分野	歴史的分野	公民的分野
理科	本物に触れ、親しむ	興味・関心を持って調べる	科学的に考える

施設紹介 Facilities

自由な学びを支える立教新座の学び舎

約10万㎡の緑豊かなキャンパスには、
明るく風通しの良い校舎、
公式競技も可能なスポーツ施設など、
生徒が安心して過ごすことのできる
環境が整っています。

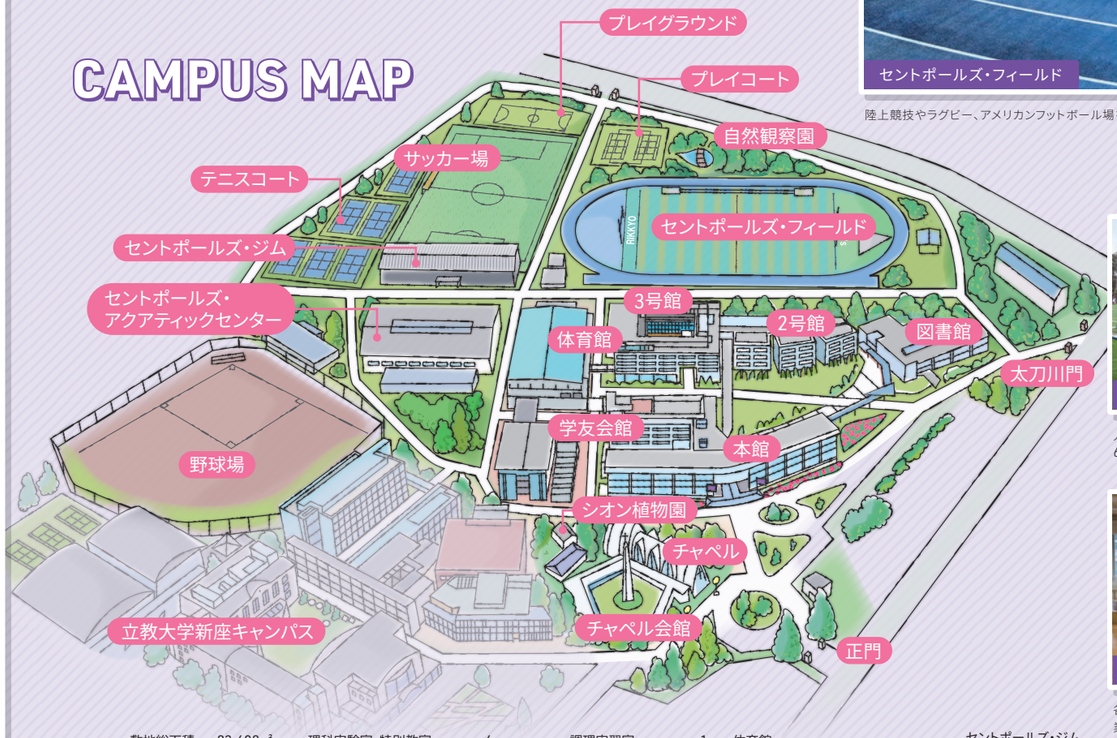
立教学院に関わるすべての人たちのためにあり、日々の礼拝や授業が行われているほか、コンサートなども催されています。

高校のホームルーム教室のほか、選択教室、
階段教室や書道教室などがあります。

陸上競技やラグビー、アメリカンフットボール場を備えた人工芝の全天候型グラウンド。早朝や休み時間も生徒が自由に使えます。

全天候型
400mトラック

CAMPUS MAP



敷地総面積	93,608㎡
校舎総面積	30,790㎡
普通教室	42
選択小教室	6
選択中教室	10
選択大教室	2
階段教室	1
理科実験室、特別教室	6
美術室	1
工芸室	1
技術室	1
音楽室	2
コンピュータ教室	3
CALL教室（コンピュータ教室）	2
調理実習室	1
進路指導資料室	1
書写・書道室	1
視聴覚室	1
生徒ホール（食堂）	
図書館	
セントポールズ・スタジオ	
体育館	
野球場	
テニスコート（6面）	
プレイコート（2面）	
セントポールズ・アクアティックセンター	
セントポールズ・フィールド	
セントポールズ・ジム	
サッカー場	
プレイグラウンド	
自然観察園	
シオン植物園	

人工芝ピッチはJFAの主催する大会で使われる105×68mで、公式試合も開催されています。

セントポールズ・ジムにある体操場。体育の選択授業のほか、体操部の活動で使用しています。

各競技場のほか、2階のメインアリーナでは入学式や卒業式、全学年が集まる礼拝などが行われます。

両翼約100mの広さを持つ野球場。スポーツ大会では、2試合同時に進めることができます。

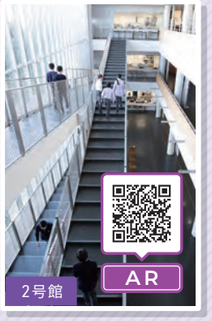
50m×10コースを備えた室内温水プールです。
部活動だけでなく、水泳授業でも使用しています。

国内基準
競泳プール仕様

180席以上ある閲覧席やキャレル、CD・DVD資料を
視聴できるコーナーもあり、生徒は自由に利用できます。

蔵書数
約17万8千冊

各教室には、大型スクリーン、プロジェクターが常設されています。



開放感ある中学教室棟。1階に1年、2階に2年、3階に3年生の教室を配置しています。

座席数
約500席

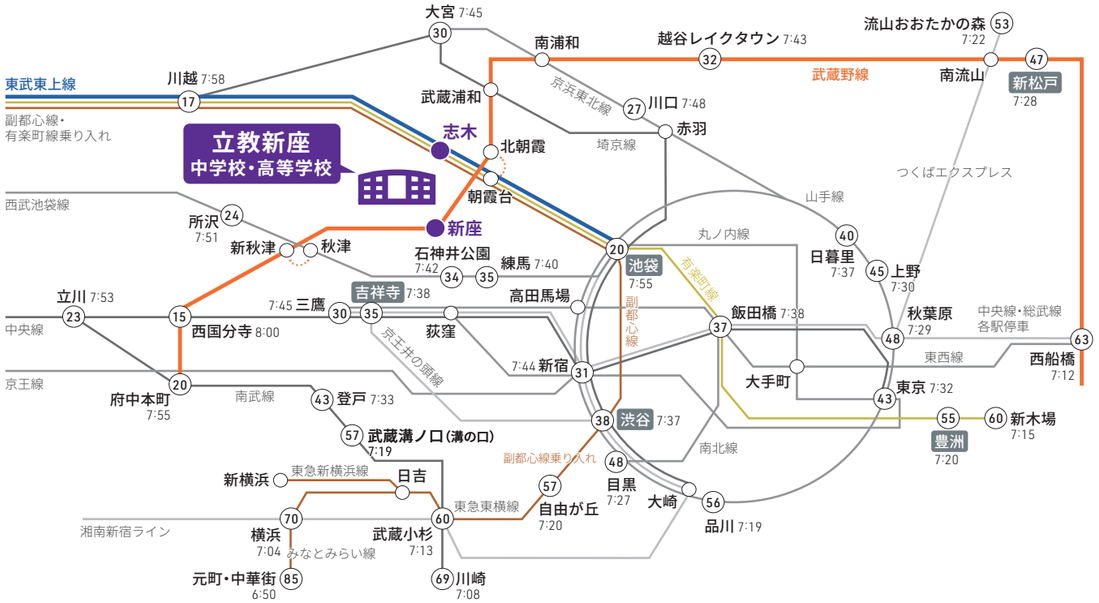
中学生から利用できる3号館1階にある食堂。昼休みだけでなく、休憩時間も利用できます。

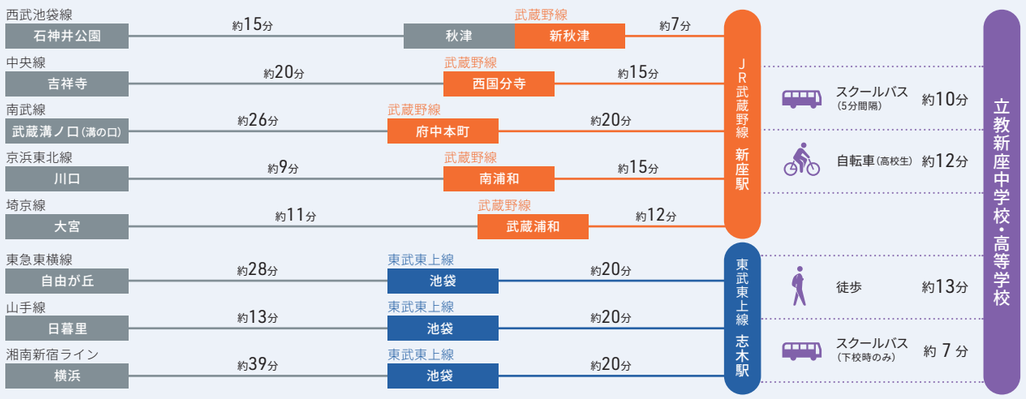
交通アクセス Access

主要駅から良好なアクセス

池袋から	吉祥寺から	渋谷から	新松戸から	豊洲から
20分	35分	38分	47分	55分
1本で行ける!	乗り換え1回!	1本でも行ける!	1本で行ける!	1本で行ける!

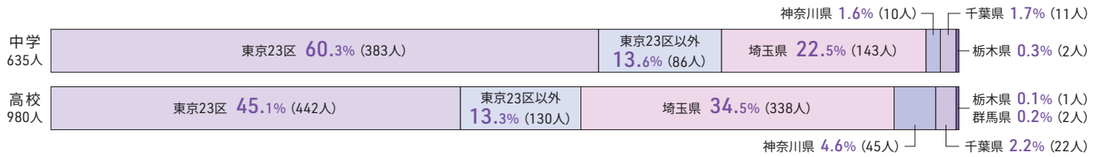
○の中の数字は、最寄り駅までの所要時間を示します。
各駅の時刻は、始業の8:30までに到着する時間を示します。
時刻はあくまでも目安です。
※中学2・3年、高校1・2年は週に1回、チャペルアワーが行われる8:05までに登校する必要があります。





広範囲から通う生徒たち 在籍生徒の通学圏 (2026年4月1日現在)

中学・高校とも通学時間や通学区域に制限はありません。
埼玉県内だけでなく、東京都内や神奈川県、千葉県など広範囲から生徒が通学しています。



ONE DAY at Rikkyo Niiza

立教新座生の1日

登校

多くの生徒は、志木駅からは徒歩で、新座駅からスクールバスを利用して登校しています。

8:05 チャペルアワー

中学2・3年と高校生は週1回の決まった曜日にチャペルアワーに参加します。中学1年生は、週に1時間、礼拝の時間が設けられています。

8:30 始業礼拝・朝礼

中学生は、校内放送による始業礼拝を行います。高校生は、SHRとして担任からの連絡事項を聞き、授業に臨みます。

15:30 クラブ活動

ほとんどの生徒がクラブに所属し、活動に励んでいます。原則、中学は18:00、高校は18:30が完全下校時間です。

8:40 1～4時間目

授業は1コマ50分。土曜日は4時間目までの時間割です。

15:10 終礼・清掃

終礼と共に1日の授業が終了。教室は自分たちで清掃します。

13:20 5～6時間目

中学生は、毎週木曜日は原則5時間目までの授業です。

12:35 昼休み

昼休みは45分。生徒ホール(食堂)でランチを食べたり、教室で弁当や売店の軽食を食べたり、自由に過ごします。

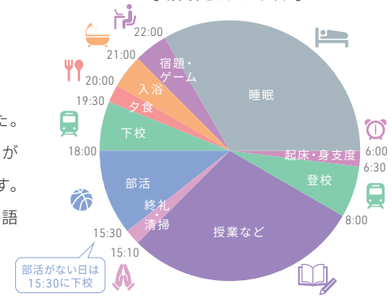
Student INTERVIEW

都内からも、無理なく通えます。

中学1年 讃岐 春邦

片道約1時間半の通学は長く感じましたが、1週間ほどで慣れました。電車内は英単語などを覚える時間にしています。生徒ホールは食事ができるだけでなく、部活の仲間とも集まれるのでよく活用しています。昼休みは、みんなと体育館でバスケをすることが多いです。今後は英語の勉強を頑張って、海外で話せるようになりたいです。

[讃岐さんの1日]



中学校入試情報

入試要項及び出願方法はWebサイトをご確認ください。
https://niiza.rikkyo.ac.jp/admissions/juniorj.html

2027年度 中学校 一般入試［第1回・第2回］概要

	一般［第1回］	一般［第2回］
募集定員	約100名	約40名
出願資格	2027年3月 小学校卒業見込み の男子	
出願期間 （Webのみ）	12月18日（金）12:00～ 1月18日（月）23:59	12月18日（金）12:00～ 2月2日（火）16:59
書類郵送期間 （郵送のみ）	なし	
入学試験	1月25日（月）	2月3日（水）
合格発表 （Webのみ）	1月26日（火）15:00	2月3日（水）21:00
入学手続時納入金 払込期間 （Webのみ）	1月26日（火）15:00～ 2月2日（火）16:59	2月3日（水）21:00～ 2月4日（木）11:59

試験時間・配点

時間	科目	試験時間	配点
1	算数	50分	100点
2	国語	50分	100点
3	理科	30分	50点
4	社会	30分	50点

2026年度 入試結果

		一般［第1回］	一般［第2回］
募集人数		約100名	約40名
志願者数		1,623名	245名
受験者数		1,553名	198名
合格者数		774名	41名
補欠者数		102名	35名
補欠繰上数		0名	0名
合格最高点		264点	238点
合格最低点		182点	194点
補欠最低点		177点	181点
教科平均点	算数	55.0点	62.0点
	国語	61.5点	56.8点
	理科	34.3点	26.7点
	社会	28.9点	26.6点

2026年度 費用一覧

入学手続時納入金	入学金	300,000円
	維持資金	100,000円
	合計	400,000円

学費等納入金	授業料	624,000円
	維持資金	278,000円
	学友会費	10,000円
	セントポール会費	21,000円
	合計	933,000円

初年度年額	1,333,000円

（制服・教材 その他　約150,000円）

※2027年度の学費は改訂する場合があります。
※寄付金は1口100,000円（複数口以上）を任意でお願いしています。
※入学手続時納入金（400,000円）の延納制度はありません。ただし、所定期限中に入学辞退の手続を行った場合のみ、入学手続時納入金のうち、維持資金分（100,000円）を返還します。
※入学後に本校仕様のiPadを購入していただきます。

2027年度 中学校 帰国児童入試概要

	帰国児童
募集定員	若干名
出願資格	日本の小学校第6学年に相当する学齢男子児童であり、保護者の海外勤務に伴い海外に在留し、次のいずれかの条件を満たす者 ①海外在留期間が継続して1年以上で、帰国後1年以内の者 ②海外在留期間が継続して2年以上で、帰国後2年以内の者
出願期間 （Webのみ）	12月18日（金）12:00～1月18日（月）23:59
書類郵送期間 （郵送のみ）	1月9日（土）～1月19日（火）必着
入学試験	1月25日（月）
合格発表 （Webのみ）	1月26日（火）15:00
入学手続時納入金 払込期間 （Webのみ）	1月26日（火）15:00～2月2日（火）16:59

試験時間・配点

時間	科目	試験時間	配点
1	算数	50分	100点
2	国語	50分	100点
3	面接（本人）	2科目終了後	―

2026年度 入試結果

		帰国児童
募集人数		若干名
志願者数		2名
受験者数		2名
合格者数		1名
補欠者数		0名
補欠繰上数		―
合格最高点		―
合格最低点		―
補欠最低点		―
教科平均点	算数	―
	国語	―

高等学校入試情報

入試要項及び出願方法はWebサイトをご確認ください。
https://niiza.rikkyo.ac.jp/admissions/senior.html

2027年度 高等学校 一般入試概要

募集定員	約60名
出願資格	2027年3月 中学校卒業見込みの男子 及び中学校を卒業した男子
出願期間 （Webのみ）	1月9日（土）12:00～1月24日（日）23:59
調査書郵送期間 （郵送のみ）	1月9日（土）～1月25日（月）必着
入学試験	2月1日（月）
合格発表 （Webのみ）	2月2日（火）16:00
入学手続時納入金 払込期間 （Webのみ）	2月2日（火）16:00～2月8日（月）16:59

試験時間・配点

時間	科目	試験時間	配点
1	数学	60分	100点
2	国語	60分	100点
3	英語	60分	100点

※英語はリスニングテストも含む

2026年度 一般入試結果

志願者数	1,745名
受験者数	1,696名
合格者数	681名
補欠者数	171名
補欠繰上数	121名

2026年度 費用一覧

入学手続時納入金	
入学金	300,000円
維持資金	100,000円
合計	400,000円

学費等納入金	
授業料	624,000円
維持資金	278,000円
学友会費	10,000円
セントポール会費	21,000円
合計	933,000円

初年度年額	1,333,000円

（制服・教材 その他　約100,000円）

※2027年度の学費は改訂する場合があります。
※寄付金は1口100,000円（複数口以上）を任意でお願いしています。
※本中学から高校への内部進学の場合も、入学金を納入していただきます。
※入学手続時納入金（400,000円）の延納制度はありません。ただし、所定期限中に入学辞退の手続を行った場合のみ、入学手続時納入金のうち、維持資金分（100,000円）を返還します。

2027年度 高等学校 推薦入試概要

募集人員	約20名
出願資格	下記の条件❶～❻をすべて備えていること ❶2027年3月 中学校卒業見込みの男子 ❷本校を第一志望とし、一次書類審査合格者は必ず二次試験を受験し、合格した場合は必ず入学すること ❸3年間の欠席日数の合計が21日以内の者 ❹中学校3年2学期の9教科5段階評定の合計が36以上かつ2以下がない者 ❺中学時の課外活動・学外活動において、次のA・Bいずれかの条件を満たしている者 A.体育活動において、都道府県レベル以上の大会でベスト8以上の成績を残した者。ただし、団体競技の場合は、試合に出場した者に限る B.文化活動において、都道府県レベル以上のコンクールで入賞またはそれに相当する成績を残した者。ただし、団体の場合は、大会に参加したメンバーに限る ❻入学後は出願資格❺に関わる本校のクラブ活動に所属し、その優れた実績をさらに伸ばす意志を持ち、学業との両立を図る意志のある者
出願期間 （Webのみ）	12月11日（金）12:00～1月4日（月）23:59
書類郵送期間 （郵送のみ）	12月25日（金）～1月6日（水）必着
選抜方法	一次：書類審査　　二次：面接
一次合格発表 （Webのみ）	1月16日（土）10:00
二次試験	面接試験 1月22日（金）
二次合格発表 （Webのみ）	1月23日（土）10:00
入学手続時納入金 払込期間 （Webのみ）	1月23日（土）10:00～1月28日（木）23:59

2026年度 推薦入試結果

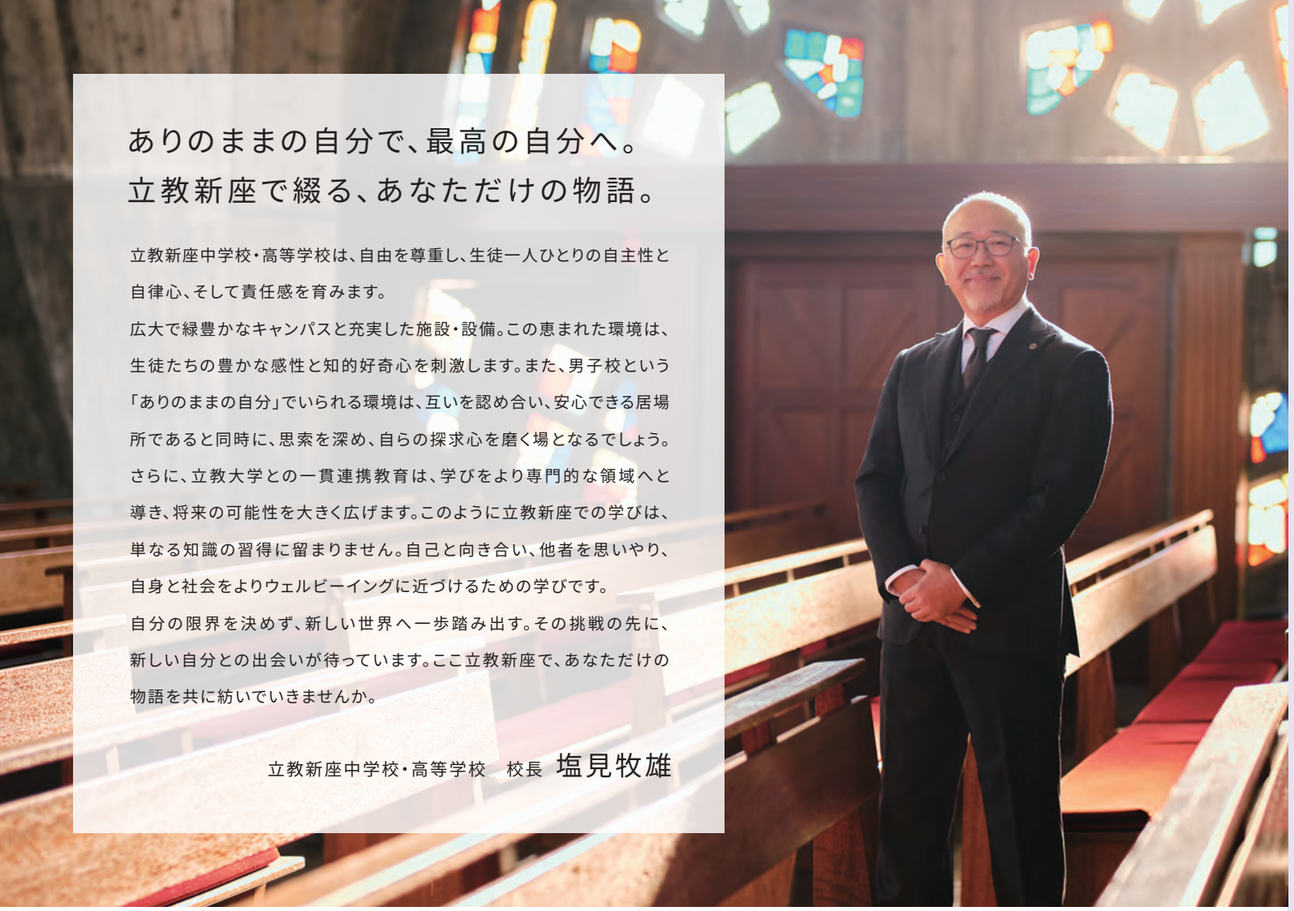
志願者数	38名
一次合格者数	21名
合格者数	21名

［推薦入試に関するよくいただくご質問］

Q. 推薦入試、あるいは単願・併願制度等はありますか？

A.＜中学＞
ありません。
＜高校＞
「推薦入試」と新座・志木・朝霞・和光の4市の公立中学校から、本校の定める基準により推薦された生徒を受け入れる「地域指定校制推薦制度」があります。いずれも単願・専願の制度ではありませんが、「合格した場合必ず入学すること」が出願資格になります。「地域指定校制推薦」の基準は、該当する中学校にご確認ください。

READ MORE
入試に関するその他のご質問は本校Webサイトでもご覧いただけます。



ありのままの自分で、最高の自分へ。
立教新座で綴る、あなただけの物語。

立教新座中学校・高等学校は、自由を尊重し、生徒一人ひとりの自主性と自律心、そして責任感を育みます。
広大で緑豊かなキャンパスと充実した施設・設備。この恵まれた環境は、生徒たちの豊かな感性と知的好奇心を刺激します。また、男子校という「ありのままの自分」でいられる環境は、互いを認め合い、安心できる居場所であると同時に、思索を深め、自らの探求心を磨く場となるでしょう。
さらに、立教大学との一貫連携教育は、学びをより専門的な領域へと導き、将来の可能性を大きく広げます。このように立教新座での学びは、単なる知識の習得に留まりません。自己と向き合い、他者を思いやり、自身と社会をよりウェルビーイングに近づけるための学びです。
自分の限界を決めず、新しい世界へ一歩踏み出す。その挑戦の先に、新しい自分との出会いが待っています。ここ立教新座で、あなただけの物語を共に紡いでいきませんか。

立教新座中学校・高等学校　校長 **塩見牧雄**

立教学院について

立教学院は、米国聖公会から派遣された宣教師チャニング・ムーア・ウィリアムズ主教が1874年、東京・築地に聖書と英学を教える私塾を開いたことに始まります。今日まで「キリスト教に基づく人間教育」を建学の精神に据え、「テーマをもって真理を探求する力」と「共に生きる力」を育てることを共通の教育目標として、小学校から大学まで一貫した連携教育を行っています。

沿革

1874（明治7）年	ウィリアムズ主教、築地に私塾を開く のちに「立教学校」と称する
1948（昭和23）年	「立教高等学校」として池袋に開校
1960（昭和35）年	新座に移転
1964（昭和39）年	海外研修旅行 開始
1969（昭和44）年	欧州研修旅行 （現 英国サマースクール）開始
1970（昭和45）年	選択科目制度 開始
1980（昭和55）年	英語の習熟度別授業 開始
1990（平成2）年	オーストラリア短期留学 開始
1995（平成7）年	他大学進学クラスを設置
2000（平成12）年	「立教新座高等学校」と改称し、 「立教新座中学校」を併設
2014（平成26）年	新校舎、総合体育館、 セントポールズ・フィールド完成
2024（令和6）年	立教学院創立150周年

旧本館

旧第一体育館

旧プール

在籍生徒数（2026年4月1日現在）

中学1年	中学2年	中学3年
6クラス	6クラス	6クラス
226名	208名	201名
635名		

高校1年	高校2年	高校3年
8クラス	8クラス	8クラス
331名	325名	324名
980名		
1,615名		

教職員数（2026年4月1日現在）

チャプレン		3名
教員	専任	73名
	司書教諭	2名
	養護教諭	1名
	講師	71名
外国人講師		6名

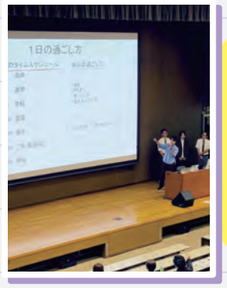
カウンセラー	2名
学校医	1名
学校歯科医	1名
司書職員	3名
理科助手	4名
事務職員	10名

＼立教新座のことがもっとわかる！／

EVENT INFORMATION

中学校 学校説明会
要予約
小学生・保護者対象
6.6（土）
①13:30 ～ 14:30
②15:00 ～ 16:00

オープンキャンパス
要予約
小中学生・保護者対象
7.20（月祝）
プログラムにより
開催時間が異なります



生徒による学校説明会
要予約
小中学生・保護者対象
9.20（日）
中高別時間で開催します

立教関係学校合同学校説明会
小中学生・保護者対象
9.26（土）
会場：立教大学池袋キャンパス

立教学院の各校（立教小学校、立教池袋中学校・高等学校、立教新座中学校・高等学校、立教大学）と関係校（立教女学院、香蘭女学校、立教英国学院）による学校説明会です。

高等学校 学校説明会
要予約
中学生・保護者対象
10.17（土）

S.P.F.（文化祭）
どなたでもご来場いただけます
10.24（土）25（日）

学校見学
予約不要
キャンパス内（校舎内は除く）のご見学は随時可能です。
予約の必要もございません。
お気軽にお越しください。

見学可能時間		
	平日・土曜	9:00～18:00（最終受付 17:30）
	日曜・祝日	10:00～16:00（最終受付 15:30）

※イベント開催時や入試期間中等、見学受け入れを休止させていただく期間は、Webサイト「学校説明会・公開行事」ページでお知らせしますので、あらかじめご確認のうえ、ご来校ください。

※プログラムの参加方法など詳細は、本校Webサイト「学校説明会・公開行事」ページでご確認ください。

「学校説明会・公開行事」ページ
中学校 詳しくはこちら ▶
高等学校 詳しくはこちら ▶

アプリ不要！
スマホをかざすだけ！

＼立教新座が飛び出す／

AR体験！

AR が目印！

この冊子内の AR マークのある二次元コードをスマホで読み取って、画像にかざすと何かが起こる!? まずは、スクールバスで試してみよう！

STEP 1

はじめに、
この二次元コードをスマホで
読み取ってみよう！

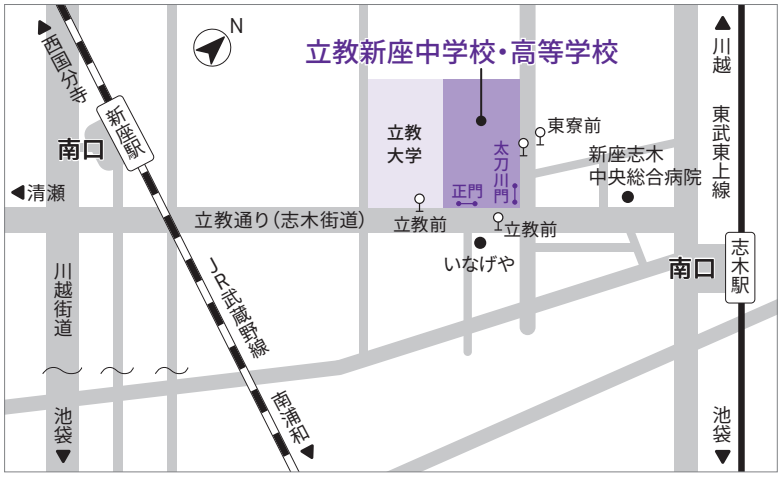
AR

STEP 2

Play を押して、
同じスクールバスの画像に
スマホをかざすと動き出す!?

環境によって動作が不安定な場合があります。あらかじめご了承ください。

最寄駅からのアクセス



志木駅

●東武東上線
（東京メトロ有楽町線／副都心線相互乗り入れ）南口より

- ・徒歩　太刀川門まで約13分
- ・スクールバス　約7分（運行時間10:10～18:30）
- ・西武バス　約10分（清瀬駅北口行／所沢駅東口行「立教前」下車）

新座駅

●JR武蔵野線 南口より

- ・徒歩　正門まで約25分
- ・スクールバス　約10分（運行時間 7:30～18:45）
- ・西武バス　約10分（志木駅南口行［北野入口経由］「立教前」下車）

※スクールバスの運行状況などの詳細は、本校Webサイトをご確認ください。

2026年4月現在

公式Webサイト・SNS

公式Webサイト　公式LINE　公式Facebook　公式Instagram　公式note

立教新座中学校・高等学校

〒352-8523 埼玉県新座市北野1-2-25
TEL:048-471-2323（代表）　048-471-6648（入試窓口）　FAX:048-473-0455
https://niiza.rikkyo.ac.jp/　e-mail:rikkyohs@rikkyo.ac.jp